

**第 1 7 1 回**  
**沖縄地方交通審議会**  
**船員部会 議事録**

**令和 5 年 3 月 1 6 日（木）**

**沖 縄 総 合 事 務 局**

# 第 1 7 1 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 令和 5 年 3 月 1 6 日 ( 木 ) 1 1 時 0 0 分  
場 所 沖 縄 総 合 事 務 局 2 階 「 共 用 会 議 室 」

出席者：

公 益 委 員	上原委員、赤嶺委員、豊川委員、大城委員
労 働 者 委 員	柴田委員
使 用 者 委 員	亀谷委員、角委員

沖 縄 総 合 事 務 局	古謝船舶船員課長、 比屋根課長補佐、池原係長
---------------	---------------------------

## 議 事 次 第

○開 会

○議 事

1. 第 1 7 0 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 管 内 の 雇 用 状 況 に つ い て
3. 意 見 交 換

○閉 会

( 配 付 資 料 )

- 資料 1. 第 1 7 0 回 船 員 部 会 の 議 事 録 ( 案 )
- 資料 2. 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表 ( 令 和 5 年 2 月 分 )
- 資料 3. 令 和 4 年 度 船 員 の 最 低 賃 金 改 正 の 関 連 資 料
- 資料 4. 令 和 5 年 度 船 員 部 会 予 定 表

## 上原部会長

ただ今より、第１７１回船員部会を開会いたします。

まず始めに本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局からお願いいたします。

## 事務局（池原）

本日は、公益委員４名、労働者委１名、使用者委員２名が出席されており、船員部会運営規則第９条の規定による定足数を満たし、本部会が有効に成立していることを御報告させていただきます。

続きまして、今回の船員部会の配付資料を確認させていただきます。

（配付資料の確認）

## 上原部会長

それでは、まず初めに、前回、第１７０回船員部会の議事録について承認を諮りたいと思います。事前にメールにて確認されていると思いますが、議事録について何か御意見はありますでしょうか。

原案のとおり、承認してよろしいでしょうか。

（「異議なし」）の声

## 上原部会長

それでは、原案のとおり承認いたします。

続いて、「管内の雇用状況」について、事務局から説明をお願いいたします。

## 事務局（比屋根補佐）

令和５年２月分の管内雇用状況等の概要について御報告いたします。

### ●求人状況について

新規求人数は４件でした。

前月と同数、また、前年同月に比べ８件減少となっております。

月間有効求人数は４１件でした。

前月に比べ、２件の減少、前年同月に比べ１５件増加となっております。

月間有効求人数の内訳は、商船等４１件となっております。

月末未済求人数は３７件でした。

### ●求職状況について

新規求職数は５名でした。

前月に比べ１名現象、また、前年同月と同数となっております。

新規求職数の内訳は、商船等４名、漁船１名となっております。

●新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

2月の新規求職者5名の退職理由は、自己都合が0名、海上勤務中の現職が3名、陸上勤務中の現職が2名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管外が0名、管内が5名となっております。

●求職状況について

月間有効求職数は21名でした。

前月と比べ1名増加、また、前年同月と比べ3名増加となっております。

月間有効求職数の内訳は、商船等18名、漁船3名となっております。

月末未済求職数は16名でした。

●成立状況について

2月の成立は2件でした。

●求人倍率について

2月の月間有効求人倍率は、1.95倍でした。

前月に比べ0.2ポイント減少、前年同月に比べ0.51ポイント増加となっております。

●失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は1名、支給延べ件数は1件です。

基本手当支給額は、171,864円でした。

その他、就業手当が74,280円、総支給額は246,144円でした。

以上、管内雇用等状況の概要の説明を終わります。

**上原部会長**

ありがとうございます。

それでは、ただいまの説明について何か御質問等がある方はいらっしゃいますか。

ないようですので、次に進めてよろしいでしょうか。

それでは次に、意見交換に入りたいと思います。何か御意見のある方はいらっしゃいますか。

柴田委員いかがですか。

**柴田委員**

それでは一点。

先日、沖縄総合事務局で開催された海事産業人材育成協議会において、海運会社や沖縄総合事務局も含めて実施されている人材育成

に関する取組について報告がありました。

非常にいい取組だと思っていますが、そこで話題になったのが、宮古総合実業高校の定員割れについてです。

沖縄水産高校は、非常に倍率的にも安定した受入れをしています。宮古島にある同じ水産系の宮古総合実業高校で定員割れが目立ち、もったいないといった内容の議論がありました。

具体的に何をしたらよいのか、少子化や卒業後に島を離れていく子供たちも多いということで、この件は、協議会だけの話にとどめず、もっと大きな取組をしたほうがいいのではと個人的には思っています。

参考に、私もいろいろ調べましたら、久米島町内で「じんぶん館」という、寮を運営しているようです。こちらは平成28年からスタートされ、県外から久米島高校に入学する生徒のため、その寮を使って入っていただいて、農業とか、そういったものを学んでもらうことを目的としているようです。

ホームページも魅力的で、協議会の中でも話しをしていたのですが、非常に近いものがあるなと私は感じました。

久米島の取り組みを参考にさせていただいて、私がどこまでできるか分からないですけども、宮古島のほうも実施できたらいいのかなと個人的には思っています。

沖縄総合事務局や協議会のほうでも、いろいろ勉強していただいて宮古の町内寮について、参考にできることがあれば御支援、御協力をいただきたいと思います。

はい、以上です。

#### 上原部会長

ありがとうございます。

今の意見に対して、何かありますか。すごくいい報告だと思います。

#### 柴田委員

ちなみにその「じんぶん館」は、4人一組みで、1つの部屋に生活するようです。男性女性関係なしに、県外からの受入れを、約30名から40名近い学生さんが利用しているようです。

そこには千葉県やいろんなところから生徒が来られ島のことを楽しんでいただき、3年間ですが魅力が伝え、もしそこで気に入ってもらったら、勉強した農業経験を活かして、久米島のほうで働くといったプランもあるようです。

もともとは久米島高校の園芸科を廃止するっていう話から始まったらしいですね。本校の園芸科は存続しているようですが、当時、定員が割れているから廃止すると。これは、久米島にとって農業っていうのは、非常に欠かせないもので、その学科を存続するためにどうやったら、人を集められるかっていう話になって、そういう寮を作って、県外から受け入れるプロジェクトを立ち上げて取り組まれたらしいですね。

沖縄水産高校も、以前、統合だとか、そういう話もありましたし、宮古総合実業高校もこのままの状況が続いたら、いつ学科なくなる

とかいう話があってもおかしくないかと、個人的には思っています。そうならないように、久米島の取り組みを参考にしてもよいのではと、個人的に思います。

こういったことは、色々な島々にもいえることですが、この沖縄の地域を生かした人材育成について、可能性は幾らでもあるのかなと個人的には思っています。

なので、もっと県外から海が好き、農業が好きな学生さんと呼び込むのを沖縄県としてもやってほしいと個人的には思います。

#### 上原部会長

宮古島で寮ができれば、多く来そうですね。

#### 柴田委員

私も宮古に寮ができて、県外の方を受け入れるとなったときに、爆発的に募集が増加すると思いますよ。

ただ、その久米島の方では、県外から年間10名程度の受け入れを教育委員会の許可を取って実施しているようです。

そういった人数の条件はありますが、それでも、現在、30名から40名近い学生さんが、入寮できているので、いい取組だなと思いますね。こういった島全体の取り組みを宮古島でも実施できれば、もっと大きな可能性があるのではないかなと思いますね。

#### 上原部会長

はい、ありがとうございます。

大城委員も、何か前回の会議でPRしていた件について、いかがでしょうか。

#### 大城委員

厚生労働省では企業に人材育成推進者を選任するように取決めがあり、そちらの方たちの集まる勉強会が、明日、沖縄職業能力開発協会において開催されます。

久米島出身のアスリート譜久里さんと、「いまいパン」の講演が予定されています。

結構人気のあるパン屋さんですね。でも、パン屋さんって、おいしければ売れるというわけではなく、販売している方、レジを打つ方たちが、お客様にどんな対応をするかによって、リピーターがあるかないか大きく関わってきます。

やはり人材育成がしっかりされているからこそ、味も良く人気になります。このお店も今並ばないと買えないほど有名で、私も食べたいと思って、近くのスーパーではほとんど売り切れている状況です。

その人気のパン屋さんの講演会がありますので、よろしければ、お越しいただけたらと思います。

よろしくお願いします。

#### 上原部会長

ありがとうございます。

その他、何か報告のある方はいらっしゃいますか。

よろしいでしょうか。

それでは、事務局から資料の説明がありますのでよろしくお願いいたします。

#### 事務局（比屋根補佐）

令和４年度船員の特定最低賃金改正の関連資料の説明をさせていただきます。

図の左側１月の部分を赤枠で囲っております官報公示について、１月２０日から意見要旨の官報公示のほうを行うとともに、地方内海運組合及び沖縄旅客船協会にも官報公示を行った旨の通知を行っています。

期日の２月４日までに意見等の申入れはありませんでしたので、その結果を受け、答申のとおり改正を行うことと、その決定内容を官報に掲載する旨の決裁が完了し、同日付で、海事局船員政策課へ公示の依頼を行いました。それが２月８日、決定官報公示依頼の箇所となります。

次に、下段の赤枠、決定官報公示となりますが、こちらは、関東運輸局、中国運輸局、沖縄総合事務局の３局同時に、改正決定の官報公示が３月２日付けで行われました。公示の内容は、以降のページに添付しております。

いただいた答申内容等に変更はなく、沖縄管内につきましては、内航・旅客、職員・部員ともに、一律１，０００円アップとなっております。

最低賃金法第１９条に基づき、公示から３０日経過後の４月１日から発行される内容となっております。当局におきましては、公示日にあわせて、関係各所に周知を行うべく、当局ホームページ、SNS及び広報誌への掲載、内航海運組合と旅客船協会、適用事業者等の５９事業者に通知を行うことともに、プレスリリースによる周知を行いました。

次のページが、プレス資料となります。

２月２８日にプレスの投げ込みのほうを行いまして、NHKより電話による取材がありました。３月３日のNHKお昼のニュースでの放送と、NHKのネットニュースでも取り上げていただきました。

今のところ、改正にかかる質問や御意見等などは、ありませんが、引き続き、最低賃金が改正される旨の周知を行いたいと考えております。

最後になりますが、部会長及び委員の皆様におかれましては、８月の諮問から約８か月間の長期にわたりお付き合いいただきました。私自身が初めての手續ということもあり、戸惑ったり、至らない点多々あったりと、御迷惑をお掛けしましたが、皆様からの多大な御協力を賜り、改正決定に至ることができました。この場をお借りして、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

#### 上原部会長

はい、ありがとうございます。  
ただ今の報告について、何か質問のある方、いらっしゃいますか。  
よろしいですか。  
それでは、他にないようですので、事務局からの連絡をお願いします。

**事務局（池原）**

資料４としまして、令和５年度の船員部会開催予定表の案になります。  
予約できた会議室が小さく出席者で十分な距離が取れないので、一部、日程調整をしたい月がございます。  
案の日程を考えていますが、いかがでしょうか。

**上原部長**

私は大丈夫ですが皆さんどうでしょうか。

**豊川委員**

予約している会議室はそんなに狭いのでしょうか。

**事務局（池原）**

テーブルに２人掛けになると思われます。

**豊川委員**

来年度から大学でも教室の定員を撤廃して、全員収容できる状態なので、私は特に会議室の広さは気にしませんがいかがでしょうか。

**上原部長**

そうですね。みなさん年間で第３木曜日を押さえていますし、よろしいですかね。

**事務局（池原）**

ありがとうございます。  
続いて、「チバリョー！フネージョ★in 沖縄」の資料です。こちらは２月２０日に沖縄総合事務局で開催しました女性の船員さん、女子学生さん、教員さんを集めた座談会の様子をテレビとインターネットの記事に取り上げられていましたのでその御紹介になります。右上のＱＲコードから、一部ニュースの動画にアクセスすることができます。  
当局でＳＮＳを開設しておりますので、そちらにもショート動画を掲載しております。  
後日、本編ということで、３０分ほどの動画をまとめまして、ＹｏｕＴｕｂｅに掲載をする予定ですので、できあがりましたら御報告いたします。  
今回、琉球海運さんからも参加いただきまして、ありがとうございます。休暇等もあわせていただいたかと思いますので、御協力ありがとうございました。



**上原部会長**

はい、ありがとうございます。沖縄タイムスにも掲載されていましたね。角委員の船員さんが参加されていますが、何かございますか。

**角委員**

昨日、社内でも話題にはなりました、相談役が積極的に考えると発言されていました。

**柴田委員**

今回は、女性船員さんの比率が少ないので、次回実施したとしても、今回と同じ方が出席すると思われます。

それはいいのですが、ただ毎回同じようなテーマで同じことを聞くものなのか。もっと踏み込んで、別のものを議論するのか。豊川先生が前におっしゃっていましたが、何を目標に持って、このフネージョを開催していくのか。

船員さん、女性の比率を上げるために座談会の中で、今後の議論のテーマが重要だと思いますので、次回開催も是非積極的にやっていたきながら検討いただきたいと思います。

**事務局（池原）**

女性の船員さんだけではなくて、角委員や桃原委員からも意見がありました。企業側の課題っていうのも、聞いてみたいと考えています。

機会があれば、企業の担当者に集まっていただいて、こういったことで困っているのか、どのような課題があるのか、お伺いしたいなと思います。

**上原部会長**

はい、ありがとうございます。

それでは、日程の確認を事務局お願いします。

**事務局（池原）**

4月の船員部会は、4月20日木曜日2階共用会議室Dで11時より開催します。後日、改めて案内の文書を送付いたします。出席できない場合は、事前に事務局まで御連絡をお願いします。

また、今回の議事録案は後日メールで照会させていただきますので、またよろしくをお願いします。

**上原部会長**

はい、ありがとうございます。

それでは、以上をもちまして、本日の部会を終了させていただきます。

ありがとうございました。